

旅行条件 (最少催行人員10名様)

(1) 旅行代金に含まれるもの

- ①旅行日程に明示した航空運賃(エコノミークラス利用)
- ②旅行日程に明示した宿泊料金(お2人で1部屋利用)および税・サービス料金
- ③旅行日程に明示した食事料金および税・サービス料金(朝食のみ)
- ④旅行日程に明示した貸切バスの運賃、工場訪問の際の通訳・観光ガイド料金
- ⑤お1人様につき23kgまでの手荷物運搬料金
- ⑥団体行動中のチップ・サービス料金
- ⑦添乗員経費(1名の添乗員が同行しお世話する諸経費)

(2) 旅行代金に含まれないもの

- ①超過手荷物料金、傷害・疾病の際の医療費、その他個人的性質の諸費用
- ②日本国内における自宅から空港までの交通費、宿泊費など
- ③出入国書類作成および渡航諸手続料(4,200円)
- ④海外訪問先お土産代(3,000円)
- ⑤関西空港施設使用料(2,650円)、欧州各都市空港税(約15,400円) ※1
- ⑥燃油サーチャージ(約69,000円) ※2
- ⑦海外旅行傷害保険料(任意分)
- ⑧昼食・夕食代金=預かり金制度を採用し精算後、余剰金が発生した場合はご返金いたします(100,000円)
- ⑨一人部屋使用の場合の追加料金(98,000円) ⑩オプションツアー代金

(3) ご旅行条件・ご旅行代金の基準

この旅行条件・旅行代金は2012年3月12日現在有効な航空運賃・適用規則ならびに為替レートを基準としております。

※1. 欧州各都市空港税はご出発日の約2週間前の為替レートにより算出します。従いまして変動することがあります。

※2. 燃油サーチャージはオイルレートにより、2か月毎に見直しがあります。確定額は2012年6月1日に決定いたします。従いまして、変動が生じた場合、料金を変更させていただきますので、ご了承ください。

(4) ご旅行代金のお支払について

ご旅行お申込時に申込金として10万円お支払いいただき、残金をご旅行出発2週間前までにお支払いいただきます。

(5) 取消料

- 参加を取り消される場合、下記の取消料を申し受けます。
- ①出発の前日から起算して30日前～3日前=旅行代金の20%
 - ②出発日の前々日および前日=旅行代金の30%
 - ③出発当日=旅行代金の50%
 - ④旅行開始後 旅行代金の100%
- 【詳細は後日、(株)ティ・アイ・コンソーシアからお送りする旅行条件書をご参照下さい】

お申込要領

◎視察のお問い合わせ

(株)食肉通信社 本社 TEL:(06)6443-4947 担当:中村

◎旅行参加のお問い合わせ・お申込先

株式会社ティ・アイ・コンソーシア 東京本社
 トラベルアイ東京第一事業部 担当:坂元美香子
 TEL:(03)3238-5489 FAX:(03)3238-5271

◎ツアー申込期限

2012年5月11日(金)までにお申し込み下さい。ただし定員に達し次第締め切ることがありますので、お早めにお申し込み下さい。

◎お申込金および旅行代金のお支払方法

申込金100,000円(お申込時)および申込金を差し引いた旅行代金の残金(旅行開始日の10日前に諸費用をご請求いたします)は下記の口座にお振込み願います。

みずほ銀行 南船場支店
 名義:株式会社ティ・アイ・コンソーシア
 普通預金口座: 1774081

<http://www.travel-i.net>

2012ヨーロッパ食肉産業視察ツアー 参加申込書

(フリガナ) 氏名	生年月日	<input type="checkbox"/> 昭和 年 月 日 <input type="checkbox"/> 平成 (西暦 年)
勤務先名称	たばこ	<input type="checkbox"/> 吸う <input type="checkbox"/> 吸わない
所属部課・役職	パスポート	<input type="checkbox"/> 持っている <input type="checkbox"/> 持っていない
勤務先所在地	パスポート番号	
TEL FAX	発行年月日	年 月 日 <input type="checkbox"/> 5年間 <input type="checkbox"/> 10年間
E-MAIL	一人部屋	<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない
ご自宅住所	同室希望者 氏名	
TEL FAX	参加申込先 (株)ティ・アイ・コンソーシア FAX (03) 3238-5271	
E-MAIL		

視察内容お問い合わせ

株式会社 食肉通信社

〒550-0002 大阪市西区江戸堀3-2-12 角田ビル3階
 TEL: 06-6443-4947 FAX: 06-6443-9887

担当:中村 誠



旅行企画実施



株式会社 ティ・アイ・コンソーシア
 Travel Industry Consortia
 観光庁長官登録旅行業第1748号
 【総合旅行業務取扱管理者: 坂元美香子】
 一般社団法人日本旅行業協会 (JATA) 正会員

東京本社

〒102-0074 東京都千代田区九段南3-3-6 麹町ビル5階
 TEL: 03-3238-5489 (ゴヨヤク) FAX: 03-3238-5271 担当:坂元美香子
 MAIL: sakamoto.mikako@travel-i.net



大阪支店

〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-15-20 丸大肥後橋ビル6階
 TEL: 06-6445-5489 (ゴヨヤク) FAX: 06-6445-5519 担当:西島 善治
 MAIL: nishijima.yoshiharu@travel-i.net



食肉通信社の視察ツアー

第45回

2012ヨーロッパ食肉産業視察ツアー 参加者募集のご案内

魅惑の

ゴールデン・ルート
5都市を密着訪問!



バルセロナ

『豚肉輸出基地・ハモンセラノ』



フィレンツェ・ペルージャ

『イタリア銘柄牛
ヴィッテローネピアンコの故郷』



ローマ『サルメリア (総菜)』



パリ『シャルキュトリ (総菜)
ランジス卸売市場』

旅行期間 2012年6月11日(月) ▶▶ 6月20日(木) (10日間)

旅行代金 498,000円 お申込締切日 5月11日(金)

(燃油サーチャージ、各地空港税は含みません)



キアニーナ牛レストラン: イタリア



マルシェ: パリ



サルメリア: ローマ



ヴィッテローネ・ピアンコ: イタリア



ハモン・セラノ: バルセロナ

視察先企画: 株式会社 食肉通信社

旅行企画実施: 株式会社 ティ・アイ・コンソーシア
 Travel Industry Consortia

[旧社名: 株式会社 トラベルアイ] 観光庁長官登録旅行業者第1748号

参加のおすすめ

スペイン・バルセロナを中心とするカタルーニャ地方は、豚肉の生産量が非常に多く、現在スペインの生産量の75%を占めています。昨年の豚肉輸出量も前年比 4.7%増と順調に伸び、カタルーニャの豚肉輸出高はスペイン全体の66%に達しました。

今回はカタルーニャを代表する商社、部分肉工場、加工品製造工場などを徹底的に視察し、近年ヨーロッパで重要視されている「環境に配慮した考え方」を学びます。

また、イタリアのトスカナ地方の古都フィレンツェ、ペルージャではイタリア唯一の銘柄牛「ヴィッテローネ・ピアンコ」の故郷を訪ねます。

ローマでは「サルメリア（総菜）」、パリでは「シャルキュトリ（総菜）」の有名店を訪れ、高級総菜のトレンドを肌で感じ取っていただきます。また世界最大の食品流通拠点であるランジス国際卸売市場への早朝見学も欠かすことのできない見どころです。

将来における食品、食肉の今後を推測する絶好の機会です。ぜひご参加いただきますようお願いいたします。

ツアーの見どころ



Carniques d' Osona, SL (カーニック・ド・オソナ社)

1990年創業の豚部分肉処理企業。地元の加工品製造企業や食品工場に供給するほか、ネスルグループのフランス食品工場など大手企業へも供給している。2007年に2,500t規模の副生物専用冷蔵庫を新設。「品質」を最も重視しており、「QUALITAX 2004」や「BRC 2008」認証を取得している。フローズン大腿骨の日本向け輸出の認可も受けている。

F.A.R Jamon Serrano (FAR ハモンセラノ社)

1968年に設立された「ハモンセラノ」専門企業。製造能力はハモンセラノ50万本。2010年の輸出実績は、EU諸国を中心に1,900万ユーロ（約19億円）に達する。最先端技術を備え、ドイツの食品安全基準「IFS」や英国の食品標準基準「BRC」に準拠したISO9001:2000を満たす「TUV」の認証を取得している。日本への輸出が可能のほか、米国農務省（USDA）の認証取得に向け準備が進められている。ちなみに、日本では「ハモンペリコ」の知名度が高まっているが、「ハモンセラノ」はイベリコ黒豚ではなく白豚の骨付きモモを原料とした生ハム。風味は申し分なく、価格競争力も高い。世界3大生ハムにあげられるのは、生産量が少ないハモンペリコではなく、ハモンセラノである。



Embutits Cunill, S.A.U. (エンブティツ・クニル社)

オソナ社グループの加工品製造企業。主力製品はクックドハム（ボンレスハム）やベーコンで、スモークタイプのソーセージやスライス製品も製造している。主にスペインの大手スーパーチェーンなどに販売。日本向け輸出も認可されている。



Sidicarn, S.L (シディカーン社)

1996年に設立された豚肉輸出の経験が豊富な商社。スペイン産チルド・フローズンポークのほか、内臓や骨なども手がけている。販路はフランスなどEU諸国が中心だが、香港を含む中国への輸出実績も高い。日本へもバラ、ロース、ヒレのほか大腿骨を輸出している。独自の生産拠点としてモリタニアに工場を建設し、鮮魚やたこなどをEU諸国やアフリカ諸国に供給している。



イタリアを代表する銘柄牛 「ヴィッテローネ・ピアンコ」

ペルージャを中心とするマルケ州の山岳エリアの環境は、その豊かな植物と自然の牧草地で有名だが、マルケ州産牛はこのような恵まれた環境下で育てられている。キアニーナ牛、マルケ牛、ロマーニャ牛、それぞれの純血の雄と雌から生まれた子白牛は、アペニン中部産ヴィッテローネ・ピアンコ（Vitellone Bianco dell' Appennino Centrale）としてイタリア産食肉では唯一、IGPの認定を受けている。今回はヴィッテローネ・ピアンコ保護協会で説明を受けるほか、その穏やかな気候がある牧場にも足を伸ばす。

ローマ市内・高級サルメリア（総菜）

老舗・高級総菜店「カストローニ」、「ロシヨール」、生ハムやサラミの高級店「ヴォルベッティ」などを訪れ食のトレンドを体感する。



パリ ランジス国際卸売市場

ランジス国際卸売市場（愛称 MIN）はパリ南郊外に位置し、世界最大の食品流通拠点として40年以上の歴史を誇る。2007年の取扱高は76億ユーロ（約7,600億円）。市場には1,200社の企業が集まり、1万2,000人以上を雇用している。総面積232ヘクタールの市場に、今年は農産品150万8,380tが入荷。利用者数は665万4,197人。パリ地方の消費者1,800万人の食を支えている。

（ご希望のみ・オプションツアー）

パリ・高級シャルキュトリ（総菜）

世界的に有名な総菜チェーン「ファッション」、高級デパート「ボンマルシェ」の食品売場、ハイパーマーケット「オーシャン」など経営規模に応じた展開を研修する。



第45回ヨーロッパ食肉産業視察ツアー日程表（予定）

日次	月日	都市名	現地時間	交通機関	摘要
1	2012年 6月11日 (月)	関西空港 発 フランクフルト 着 フランクフルト 発 バルセロナ 着	09:40 14:35 16:05 18:05	LH-741 LH-1132	※関西空港での集合時刻は午前7時30分を予定しています。 午前 ルフトハンザ航空にてフランクフルト乗換え、スペインのバルセロナへ 着後 ホテルへ バルセロナ泊 昼食(機内食) 夕食(x)
2	6月12日 (火)	バルセロナ ↓ ビック ↓ バルセロナ	08:30 09:30 夕刻	貸切バス 約70km (約1時間15分)	朝 ホテルにて『Sidicarn社の概要とスペインの豚市場』についてのプレゼンテーション 午前 『Carniques d'Osona社』豚部分肉工場視察 『Embutits Cunill, S.A.U社』ハム・ベーコン加工工場視察 午後 バルセロナに戻り、食肉流通視察 バルセロナ泊 朝食(○) 昼食(x) 夕食(x)
3	6月13日 (水)	バルセロナ 発 ↓ オロト ↓ バルセロナ 着	08:00	貸切バス 約150km (約2.5時間)	午前 『F.A.R Jamon Serrano, SA社』生ハム工場視察 午後 バルセロナに戻り、市内の市場『La Boqueria』 市内食肉小売店など食肉流通視察 バルセロナ泊 朝食(○) 昼食(x) 夕食(x)
4	6月14日 (木)	バルセロナ 発 フランクフルト 着 フランクフルト 発 フィレンツェ 着 ↓ ペルージャ	8:15 10:35 12:25 13:55 19:30	LH-1137 LH-312/CL 貸切バス 約150km (約2.5時間)	朝 空路、フランクフルト乗換えイタリアのルネッサンスの古都フィレンツェへ 着後 フィレンツェ市内を軽く観光し、その後ペルージャへ ペルージャ泊 朝食(○) 昼食(x) 夕食(x)
5	6月15日 (金)	ペルージャ 発 ↓ アッペンニーノ ↓ ローマ 着	09:30~ 約1時間 午後 13:30~ 約1.5時間 18:00	貸切バス 約90km (約1.5時間) 約190km (約3時間)	午前 ヴィッテローネ・ピアンコ(白い子牛肉)保護協会訪問 マルケ州の山岳エリア・中部アッペンニーノへ アッペンニーノ産ヴィッテローネ・ピアンコ牧場視察 視察後、ローマへ ローマ泊 朝食(○) 昼食(x) 夕食(x)
6	6月16日 (土)				終日 ローマ市内食肉流通事情視察 高級総菜店『フランキ』、百貨店コインの地下スーパー『スタンダ』 『マカト市場』、高級総菜店『ロシヨール』、生ハム・サラミのお店『ヴォルベッティ』、大型食品スーパー『ズマ』などを 視察します。 ローマ泊 朝食(○) 昼食(x) 夕食(x)
7	6月17日 (日)	ローマ 発 フランクフルト 着 フランクフルト 発 パリ(ドゴール) 着	10:10 12:20 13:30 14:40	LH-231 LH-1036	午前 フランクフルト乗換えパリへ 着後 ホテルへ パリ泊 朝食(○) 昼食(x) 夕食(x)
8	6月18日 (月)				終日 パリ市内食肉流通事情視察 卸売市場『ランジス』(オプションツアー:別料金)、市場『サント・シャルル』 総菜『ファッション』、高級デパート『ボンマルシェ』肉売場、 大統領御用達の食肉店『ニベルナセス』などを 視察します。 パリ泊 朝食(○) 昼食(x) 夕食(x)
9	6月19日 (火)	パリ(ドゴール) 発 フランクフルト 着 フランクフルト 発	10:50 12:15 14:00	LH-1029 LH-740	午前 空路、フランクフルト乗換え帰国 機内泊 朝食(○) 昼食(機内食) 夕食(x)
10	6月20日 (水)	関西空港 着	7:50		着後 入国手続きを経て解散

※この日程表は作成当日の公示時刻表に基づいて作成されていますが、交通機関の発着時刻は予告なく変更されることがあります。
※訪問先は変更になることがあります。

* 画像は全てイメージです。